

生育状況

記録的な降雨からちょうど1週間たちました。被害状況ですが、14日の午後5:00の時点で、被害面積3738ha、推計被害額18億4500万円という試算が出ています(農業新聞より抜粋 www.jacom.or.jp)。まだまだ被害は拡大しそうな状況となっています。天気については、11日~昨日(16日)まで晴れていて気温も高い日が続き、殆どの圃場で水が引きました。入れる圃場から防除や定植、圃場の手直しなど作業に追われていますが、大雨時まで定植してあった苗がダメになっている状況です。本日は早朝より降雨でようやく引いた水ですが、また冠水の心配が出てきました。台風も発生しているようです……。

ヒロベジ生産者の生育状況・出荷予測 ※ヒロベジ生産者の圃場は県西地域となります

ようやく全部の圃場の確認ができ、冠水の圃場は無くなりました(16日時点)。水の引いた圃場は、カチカチに固まっています。この影響で、先週から生育がストップしているように見受けられます(冠水したり土が固まったりで酸欠になっていると思われます)。液肥などを散布していますが、今後の生育が非常に心配です。日を追うごとに根腐れ等も増えて苗が死滅しています。また、本日は早朝より降雨で既に冠水が始まっている圃場が見受けられます。台風も発生していて今後の進路が心配です……。現時点での判断は以下の通りですが、出荷のスタートは遅れそうです。

【レタス類】 予定通りのスタートが難しくなってきました。時期については来週生育を確認しないと判断できない状況です。出荷数量については、前回の数字とほぼ一緒となります。10/上中旬が、本来の計画に対して40%前後。10/下旬が、本来の計画に対して20%前後。11月以降はこれからの定植となりますので、本来の計画通り(何事もなければ)。

【キャベツ類】 キャベツの方がマルチが引いてない分、酸欠状態が酷いように思われます。こちらも前回の判断よりさらに出荷スタートが遅れる可能性が出てきました。レタス類同様に時期については来週以降の判断となってしまいます。出荷数量については、本来の計画に対して50%前後と前回より厳しくなりそうです。

※あくまでも現段階での見解となります……。

圃場の様子

レタス



カチカチの圃場



復活するか微妙なキャベツ



まだ低い所は引いていないリーフ



大丈夫そうでも根腐れ



一部は死滅(キャベツ)



目立たないが裾から傷みだしているサ-



千ツブが大発生(リーフ)



裾から傷みだしている(リーフ)



むこう1週間の天気(茨城八千代町周辺)

9月16日 水	9月17日 木	9月18日 金	9月19日 土	9月20日 日	9月21日 月	9月22日 火
	19 17	23 17	26 18	24 18	24 17	23 16
	弱雨	弱雨	曇時々晴	曇り	曇り	曇り
	90	60	20	30	30	30

むこう1週間の天気(長野市周辺)

9月16日 水	9月17日 木	9月18日 金	9月19日 土	9月20日 日	9月21日 月	9月22日 火
	16 14	23 15	23 15	20 14	22 13	21 13
	弱雨	曇り	曇時々晴	曇時々晴	曇時々晴	曇時々晴
	90	40	20	20	20	20

むこう1週間の天気(沼田市周辺)

9月16日 水	9月17日 木	9月18日 金	9月19日 土	9月20日 日	9月21日 月	9月22日 火
	22 12	10 5	25 17	25 16	24 16	22 15
	弱雨	曇り	曇時々晴	晴時々曇	晴後曇	曇り
	90	40	20	10	20	30